

社会福祉法人奥多摩町社会福祉協議会

平成31年度 事業報告書

1. はじめに

5月1日より元号が「令和」に改められ、令和元年度を使用する団体もありましたが、当法人では、平成最後の年度として平成31年度を一貫して使用いたしました。

今年度は10月の台風19号により、都道の崩壊、断水・停電等、町にも甚大な被害をもたらされました。社協では、在宅サービスセンターの浴室を乳幼児や高齢者が居られるご家庭に開放し、13世帯・25名の受け入れを実施いたしました。

また、台風被害の影響から当法人の最重要事業である「福祉大会」は中止という苦渋の決断をしたところでもあります。更に、令和2年の年明けからは、新型コロナウイルス感染症が流行し、感染拡大予防の観点から3月実施予定でありました第5回理事会及び第2回評議員会は、書面による開催となり理事・評議員からそれぞれ議案議決事項について承認の同意書をいただいたところでもあります。

平成31年度事業につきましては、地域福祉活動計画「やまびこ計画」に基づき実施・推進し、福祉大会を除く各事業について町民皆様・ボランティア皆様のご理解ご協力をいただき、概ね順調に実施することができました。

また、従来からの重要な事業として、高齢福祉分野では、在宅の高齢者が住み慣れた地域で、健康で安心した生活が送れるよう、外出支援サービス、筋力向上トレーニング、福祉機器と車椅子仕様車の無料貸出し、高齢者見守り相談、老人クラブ連合会運営支援等の事業を、障がい者福祉分野では、障がい者が自立した生活を送り積極的な社会参加が図れるよう、障がい者団体の運営と活動の支援、障害者自立支援事業を、ボランティア活動推進分野では、高齢者・障がい者の買い物支援、通院支援、見守り支援が図れるよう、地域ささえあいボランティア事業を積極的に展開してまいりました。介護分野では、介護サービス事業者として在宅高齢者の介護支援を中心に、高齢者在宅サービスセンター、ヘルパーステーション“おくたま”、ケアサポート奥多摩の運営を、子ども家庭分野では、地域における育児環境の福祉向上を図るため、乳幼児及び児童福祉事業等を、そのほか、福祉団体への運営支援、福祉サービスの利用援助、生活困窮者等に対する相談・支援・貸付事業等をそれぞれ推進してまいりました。

4月7日に内閣総理大臣より1都7府県に「緊急事態宣言」が発令され、東京都知事から「緊急事態宣言に基づく措置」が発表され、感染症拡大防止に取り組んでいる最中であり、いつ収束するのか五里霧中ではありますが、現在実施しております外出支援事業、地域ささえあいボランティア事業、在宅サービス事業、ヘルパーステーション事業等、感染予防を徹底し継続してまいります。引き続き役職員一丸となって、一人ひとりが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けていける「地域福祉」を推進してまいりますので、関係行政機関等をはじめ、町民皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

2. 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

①理事会 5回開催

開催月日 出席者数		議 案 事 項
第1回	6月3日 出席者 理事10名 監事1名	議案第1号 平成30年度事業報告について 議案第2号 平成30年度決算について 議案第3号 定時評議員会の招集について
第2回	6月25日 出席者 理事10名 監事2名	議案第1号 会長、副会長、常務理事の選任等について 議案第2号 評議員選任・解任委員会委員の補充選任について
第3回	9月10日 出席者 理事10名 監事2名	議案第1号 奥多摩町戦没者合同慰霊祭の実施について 議案第2号 第47回奥多摩町福祉大会の開催について
第4回	1月23日 出席者 理事9名 監事1名	議案第1号 評議員選任・解任委員会の開催について 議案第2号 定時評議員会の招集について 議案第3号 第22回福祉バザーの開催について 議案第4号 経理規程の改正について
第5回	3月26日 決議の省略	議案第1号 令和2年度 事業計画について 議案第2号 令和2年度 予算について 提案理事 木村 光恵 同意理事 全員（現員11名） 確認監事 全員（現員2名）

[諸規程等の整備]

平成31年度において次の諸規程等を整備しました。

- ・経理規程を改正する規程

②評議員会 2回開催

開催月日 出席者数		議 案 事 項
第1回	6月25日 評議員12名	議案第1号 平成30年度事業報告について 議案第2号 平成30年度決算報告について 議案第3号 理事・監事の選任について

第 2 回	3月26日 決議の省略	議案第1号 令和2年度 事業計画について 議案第2号 令和2年度 予算について 議案第3号 理事の選任について 提案理事 木村 光恵 同意評議員 全員（現員22名）
-------------	----------------	--

③監事会 2回開催

開催月日 出席者数		監 査 事 項
決 算	5月10日 監事2名	平成30年度事業報告及び収支決算について
中 間	10月28日 監事2名	平成31年度事業執行状況及び会計執行状況について

(2) 都内、西多摩ブロック連絡協議会等研修関係

東京都社会福祉協議会及び西多摩ブロックで開催された各研修会等に参加し、資質向上及び情報交換等を行いました。

①西多摩ブロック会長・事務局長研修会 11月26日～27日

講演：被災地支援の状況から見る社協の役割

講師：東京都社会福祉協議会

東京ボランティア・市民活動センター

主任 加納 祐一 氏

②西多摩ブロック役員研修会（西多摩ブロック） 7月18日

講演：傾聴について ～よい聴き手になるために～

講師：NPO法人日本傾聴ボランティア協会

山田 豊吉 氏

③事務局長会（都内・西多摩ブロック）2回

④総務担当者会議 1回

⑤ボランティア担当者会（都内・西多摩ブロック）2回

⑥【台風により中止】生活福祉資金担当者会（都内・西多摩ブロック）

⑦地域福祉権利擁護事業担当者会議（都内・西多摩ブロック）2回

西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会 1月30日

第1部 講演：相談援助者のセルフケア

～「私」と「仲間」と、その先の存在を大切にするために～

講師：山梨県立大学 人間福祉学部

准教授 山中 達也 氏

第2部 生活支援員情報交換会

⑧職員連絡会（都内・西多摩ブロック）

⑨職員連絡会勉強会（西多摩ブロック） 1月17日

講演：財源確保と地域課題!!

講師：一般社団法人日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET
理事長 久津摩 和弘

⑩職員連絡会 交流会（西多摩ブロック）

・バーベキュー大会 8月24日 氷川国際マス釣り場

・【台風により中止】ボウリング大会 11月22日 西東京レーン

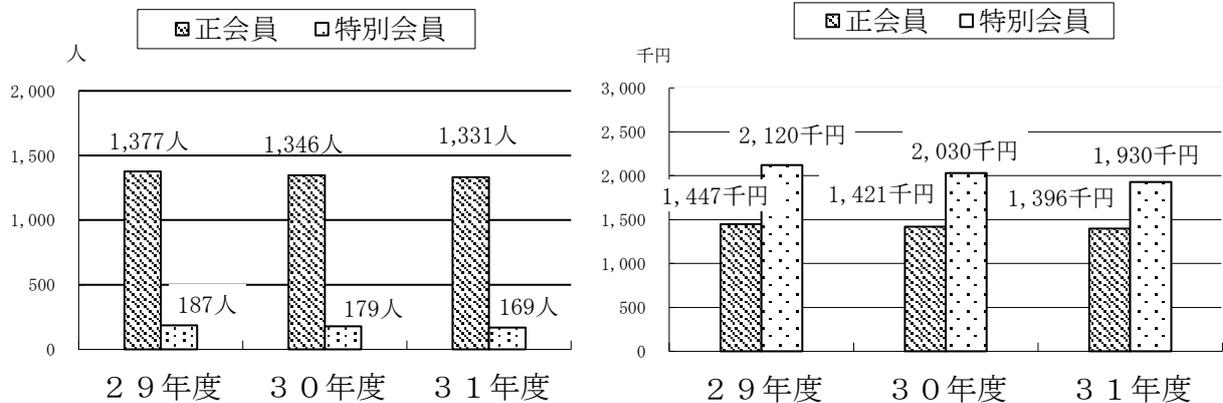
(3) 社会福祉協議会会員の増強及び自主財源の確保

平成31年度も奥多摩町社会福祉協議会の会員として、多くの方々にご協力いただきました。また、福祉事業へと善意の寄付金が寄せられました。

① 会員・特別会員

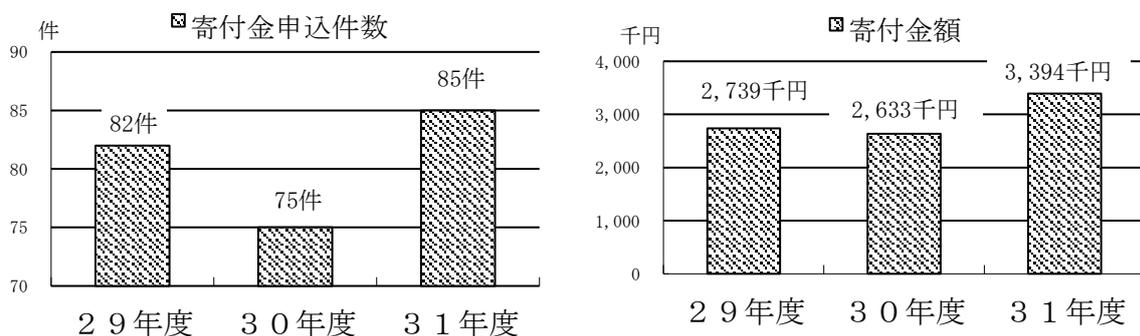
正会員	1,331人	1,396口	1,396,000円
特別会員	169人	193口	1,930,000円
合計	1,500人	1,589口	3,326,000円

年度別会員・会費加入状況

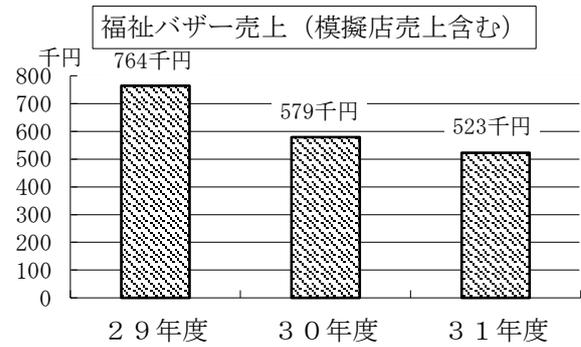


②寄付金 一般福祉事業へ 85件 3,394,049円

年度別寄付金申込み状況



③第21回福祉バザー	4月20日
バザー売上	413,073円
模擬店売上	92,950円
寄付	17,550円
<hr/>	
合計	523,573円
物品点数	3,966点
ボランティア延べ参加人数	177名(4月16日~21日)



(4) 調査・企画・啓発

【台風のため式典中止】第47回奥多摩町福祉大会

- ・表彰 6名（特別功労者、功労者）
- ・感謝状贈呈 14名（高額寄付者、継続ボランティア、退任理事）
- ・金婚のお祝い 19組（夫婦の湯呑み茶碗贈呈）

※台風19号の影響により式典は中止し、賞状・記念品をお届けしました。

(5) 普及宣伝

広報「おくたまふくし」発行（ボランティア通信同時掲載）

年4回（4月 7月 10月 1月）各2,700部

自治会の協力により全世帯へ配布

ホームページによる広報

3. 地域福祉事業

(1) 高齢者福祉事業

①高齢者一人暮らしふれあい仲間づくり旅行の実施

6月20日～21日 新潟県新発田市月岡温泉 31名参加

②敬老祝い金の贈呈

- ・在宅最高齢者 2名
- ・福祉施設入所最高齢者 2名
- ・在宅米寿 31名

合計 35名 総額 185,000円

② 奥多摩町老人クラブ連合会事業への協力

- ・理事会・役員会 11回開催（3月、感染症拡大予防のため中止）
- ・会員親睦一泊旅行 11月26日～27日

(2) 障がい者福祉事業

①奥多摩町身体障害者福祉協会事業への協力

- ・会員日帰り親睦旅行 5月28日（鎌倉・江の島方面）24名参加
- ②重度身体障害者日帰り見学会（町事業へ協力）
 - 10月7日（横浜方面）
 - 参加者27名
- ③第21回西多摩障害者絵画展の開催 9月3日～9月16日
 - せせらぎの里美術館 出展数（5市町村）49点 来館者140名
- ④なごみ運営委員会（精神障がい者）事業協力
 - 映画鑑賞会等活動支援（月1回開催）

（3）ひとり親家庭、乳幼児及び児童福祉事業

- ①低所得世帯（町就学援助対象者）への就学援助金の贈呈
 - 16名 総額 160,000円

②保育園児観劇招待事業

- ・人形劇団プーク 「プー吉・チビのオープニングショー」
- 「がんばれローラーくん」
- 6月18日 文化会館 園児・幼児 約100名

（4）在宅福祉サービス事業

①介護機器等の無料貸出し

- ・介護ベッド 7件
- ・車いす 12件
- ・ポータブルトイレ 6件
- ・シャワーチェア 1件

②福祉車両（車いす仕様車）の無料貸出し 8件

③紙オムツの無償交付（町事業への協力） 108名 377件

（5）まごころ助成事業

福祉に関する活動又は青少年育成若しくは住民の健康づくりを目的に活動している団体へ公募により助成し、支援いたしました。

- ・応募件数 4件
- ・助成件数 3件
- ・助成金額 150,000円
- ・助成団体 特定非営利活動法人奥多摩カヌーセンター（小中学生カヌー教室）
うめ女会（敬老会）

古里小年野球クラブ（スポーツ交流事業）

※ 応募総数 4 件を助成決定しましたが、申出により 1 件が辞退しました。

(6) 第 3 期やまびこ計画の実施推進

(7) 戦没者福祉事業

奥多摩町合同慰霊祭の開催 10月4日

4. ボランティア活動推進事業

(1) 養成研修事業

- | | | |
|-----------------------|--------|---------|
| ①夏体験ボランティアの実施 | 7月～ 8月 | 参加者 12名 |
| ②中級音訳ボランティア養成講座（全10回） | 5月～ 7月 | 受講者 7名 |
| ③指圧講習会（全10回） | 6月～10月 | 受講者 6名 |
| ④手話講習会の開催（全15回） | 6月～12月 | 受講者 11名 |
| ⑤ボランティアの集いの開催 | 4月20日 | 参加者 60名 |

(2) 組織化・登録斡旋事業

①ボランティア・センターおくたま運営委員会の開催

開催月日		議 案 事 項
第 1 回	1月30日	○平成31年度ボランティア活動状況について ○第21回福祉バザーについて ○第22回福祉バザーについて ○ボランティアの集いについて
第 2 回	3月2日	○平成31年度ボランティア活動状況について ○第22回福祉バザーについて ○ボランティアの集いについて ○令和2年度ボランティア・センターおくたまの運営及びボランティア事業について

②ボランティア団体代表者連絡会の開催

開催月日	議 案 事 項
3月6日	○第22回福祉バザーについて ○ボランティアのつどいについて ○令和2年度ボランティア保険について ○ボランティア団体への助成について

③ボランティア登録状況（令和2年3月31日現在）

- ・個人ボランティア 38名
- ・団体 14団体 236名（内重複37名）
- 合計 274名

④ボランティア保険掛金助成

249名（男性53名 女性218名）

⑤福祉施設等との連絡調整及びボランティア斡旋

- ・福祉施設ボランティア（リハビリ・指圧奉仕・配食・傾聴・話し相手等）
- ・地域におけるボランティア（清掃活動等）
- ・その他ボランティア（夏体験ボランティア事業等）

(3) ボランティア団体への助成

14団体 計 218,000円

[助成団体]

- ①おくたま傾聴ボランティアふくろう ②奥多摩指圧奉仕会 ③奥多摩手話サークルもみじ ④奥多摩将棋愛好会 ⑤奥多摩町民生委員・児童委員協議会 ⑥コールやまぶき ⑦さわらび ⑧食事サービスかたくりの会 ⑨タンポポの会ボランティアグループ ⑩点字サークルてん点 ⑪栃久保ママさんクラブ ⑫トミヨ会 ⑬山鳩会 ⑭由美之会

(4) 広報・啓発事業

- ・ボランティア通信の発行（広報紙同時発行）
年4回 発行部数 2,700部
- ・ホームページでの団体活動紹介

5. 福祉団体等への助成事業

- (1) 社会的自立、社会復帰または、その活動の活性化につながるよう福祉団体や福祉事業に対し助成を行い、支援いたしました。

14団体 計 1,174,000円

[助成団体]

- ①保護司会 ②奥多摩町自治会連合会 ③奥多摩町老人クラブ連合会 ④奥多摩町身体障害者福祉協会 ⑤タンポポの会（障がい者児世帯の自主活動グループ） ⑥なごみ運営委員会（精神障がい者のつどい） ⑦古里保育園 ⑧氷川保育園 ⑨ちびっこぐーちょきぱー（自主保育グループ） ⑩古里少年野球クラブ ⑪奥多摩柔道会 ⑫奥多摩剣道会 ⑬氷川サッカークラブ ⑭少年少女バレーボールチーム

- (2) 自主保育グループ・障がい者（児）支援団体へのクリスマス事業の助成

2団体 計 39,140円

[助成団体]

- ①ちびっこぐーちょきぱー
②タンポポの会

6. 受託事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

新規貸付 0件

継続中 3件(旧離職者支援資金1件、緊急小口資金1件、総合支援資金1件)

令和2年3月31日現在 3件

相談受付件数 5件(電話4件)

(2) 低所得者・離職者対策事業(受験生チャレンジ支援貸付)

貸付件数 0件

相談受付件数 8件(来所5件・電話3件)

(3) 地域福祉権利擁護事業

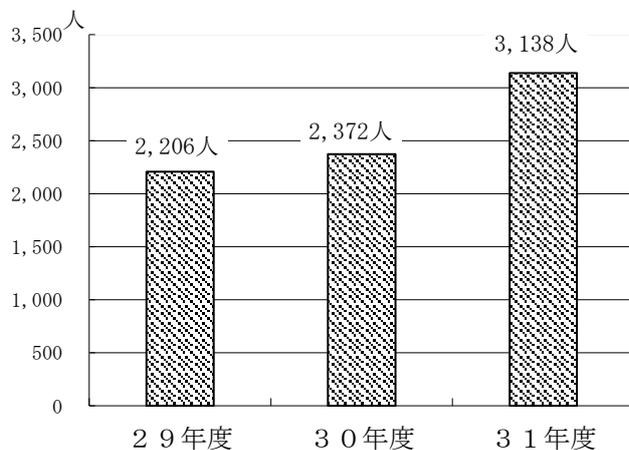
	認知高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
相談問合せ件数	2	1	0	0	3
契約件数	1	0	0	0	1
契約終了件数	0	0	1	0	1

(4) 外出支援サービス事業

・年度末現在登録者数 186人(内新規35人)

・年度延べ利用者数 3,138人

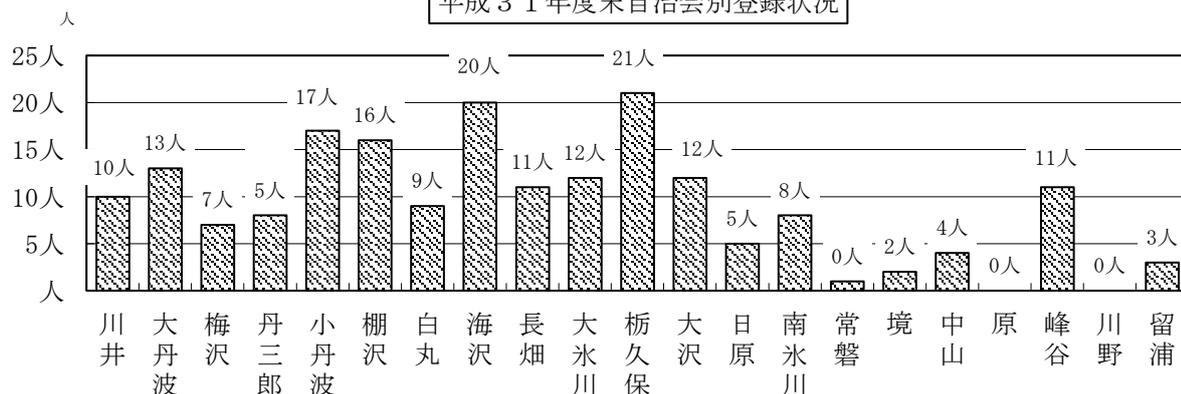
年度別利用状況



医療機関別利用状況

医療機関名	利用者数
古里診療所	0人
双葉会診療所	105人
川辺医院	91人
奥多摩病院	2,618人
峰谷診療所	24人
たかはし歯科医院	0人
古里歯科診療所	300人
合計	3,138人

平成31年度末自治会別登録状況



(5) 高齢者筋力向上トレーニング事業

介護予防事業の一環として、特定高齢者を対象に、日常生活に必要な筋力が低下しないよう、週2回(火・金)3カ月間を1クールとし、筋力向上トレーニングを行い、自立した生活を維持できるよう支援いたしました。

- ・利用者数 15名(4月～9月期7名 10月～3月8名)
- ・開催回数 91回(3月期は未実施) ・延べ利用者数 430名

(6) 高齢者見守り相談事業

緊急相談通報システム設置希望者に対して、緊急相談通報システムと生活リズムセンサー3台を宅内に設置し、この生活リズムセンサーが人の熱を感知し、インターネットを通して生体熱感知情報を発信し情報を収集します。この情報を毎週確認し、また、職員が定期訪問や電話連絡を行いながら生活状況の確認に努めました。

「高齢者見守り通信」を年1回発行し、事業の紹介と地域の老人クラブ活動や見守り相談員のチラシ配り等の記事を掲載し紹介するなど、地域に出向き住民の皆さんと交流を図りました。また、地域包括支援センターと連携しながら、民生・児童委員定例会への出席や地域高齢者の実態把握のため高齢者宅への戸別訪問を実施しました。

① 見守り状況

- ・戸別訪問266件(うち実際に面会246件)
- ・電話による安否確認66件(うち実際に会話64件)

② 緊急相談通報システムの設置状況

- ・新規設置32世帯
- ・撤去(入所や死亡、転居により)17世帯
- 合計111世帯(3月31日現在)

③ 高齢者見守り通信の発行 年1回

(7) 地域ささえあいボランティア事業

① 利用状況 町内68件、町外199件(重複利用の場合は最長点)

- ・医療機関受診等 153件
- ・買い物 93件
- ・その他(動物病院、郵便局等)107件
- ・見守り 0件

② 年度末現在会員登録数

- ・利用会員 168名
- ・協力会員 8名
- ・特別協力会員 38名

7. 奥多摩町福祉会館指定管理事業

・奥多摩町福祉会館指定管理者の指定年月日(初回):平成20年4月1日

・平成31年度利用状況

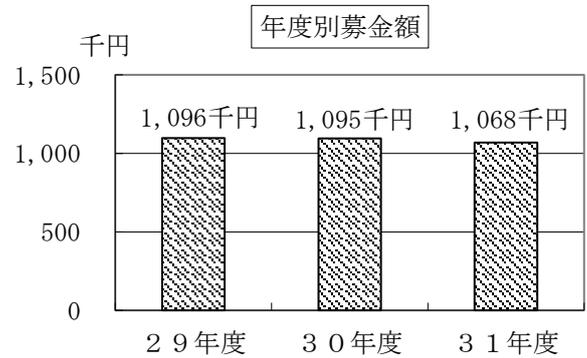
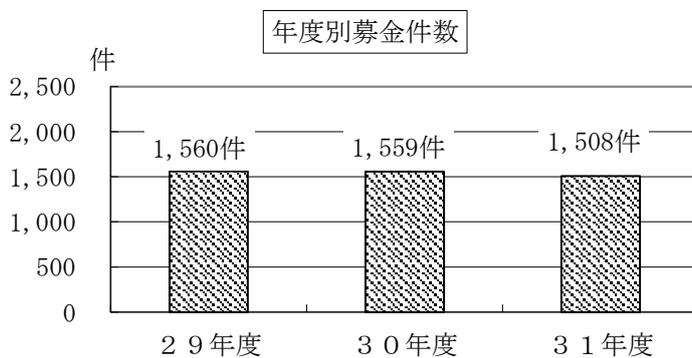
室名	1階	2階				合計
	集会室	会議室A	会議室B	機能訓練室	和室	
件数	218件	294件	188件	619件	179件	1,498件

・上記の内、有料利用件数及び金額 709件 459,600円

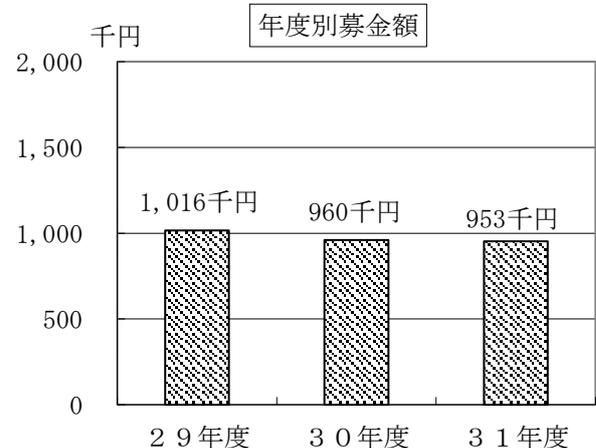
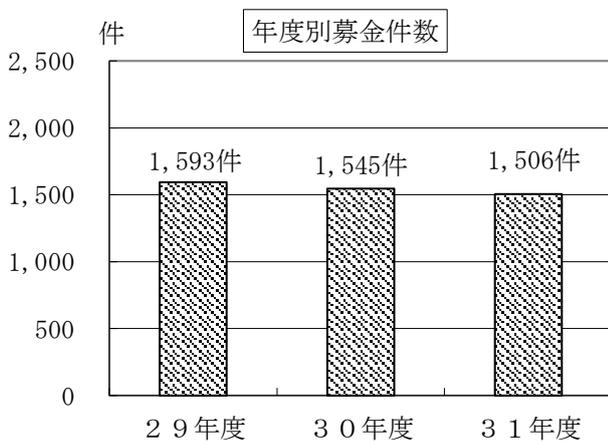
8. たすけあいの推進事業

自治会の協力のもとに、町民皆様・各事業所からあたたかい募金が寄せられました。

(1) 日本赤十字会員増強運動 1,508件 1,068,950円



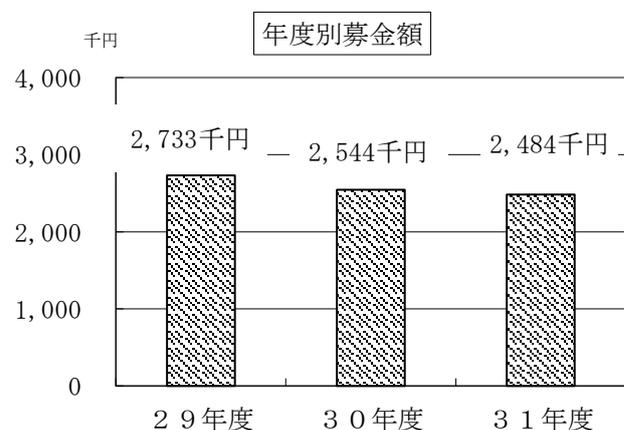
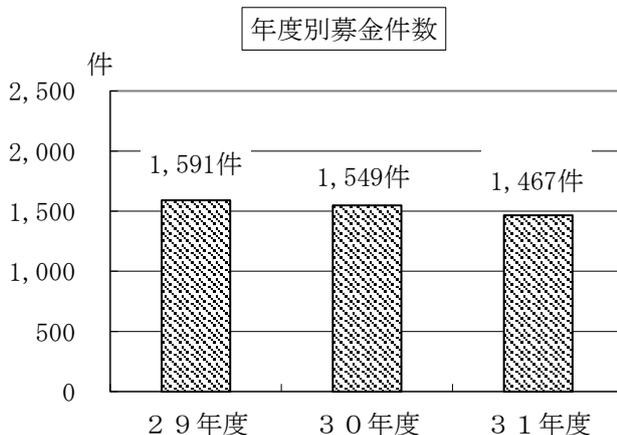
(2) 赤い羽根共同募金運動 1,506件 953,673円



赤い羽根共同募金地域配分先（平成31年度申請・令和2年度使用）

- ・古里保育園 木工遊具塗装工事業 300,000円
- ・社協 ボランティア通信発行 300,000円

(3) 歳末たすけあい・地域福祉募金運動 1,467件 2,484,862円



歳末見舞金

- ・見舞金 21世帯42名 503,000円
- ・災害見舞金 4世帯 400,000円

歳末配分先（平成30年度募金・平成31年度使用）

- ・ふれあい仲間づくり旅行 600,000円
- ・介護機器貸出 400,000円
- ・ボランティア活動推進 319,000円
- ・福祉大会 200,000円
- ・保育園児観劇招待 150,000円
- ・まごころ助成 100,000円
- ・児童生徒低所得世帯就学援助 70,000円

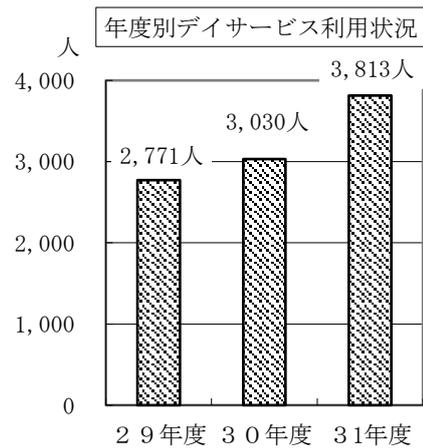
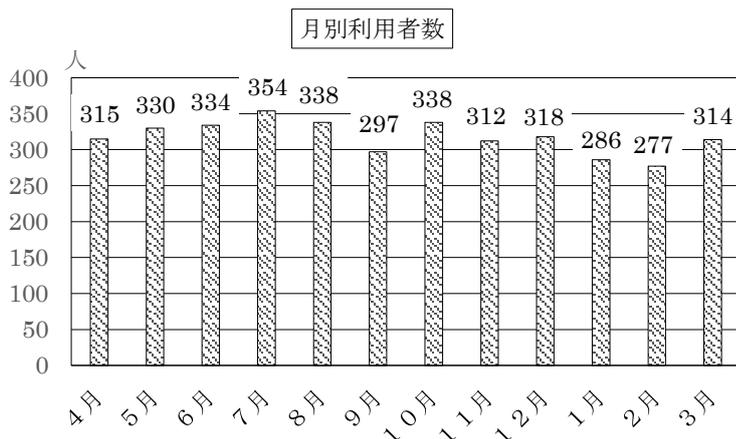
9. 奥多摩町高齢者在宅サービスセンター

(1) 地域密着型通所介護事業・介護予防日常生活支援総合事業

単位：人

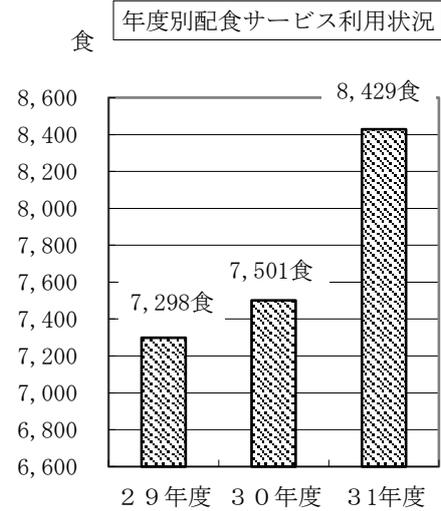
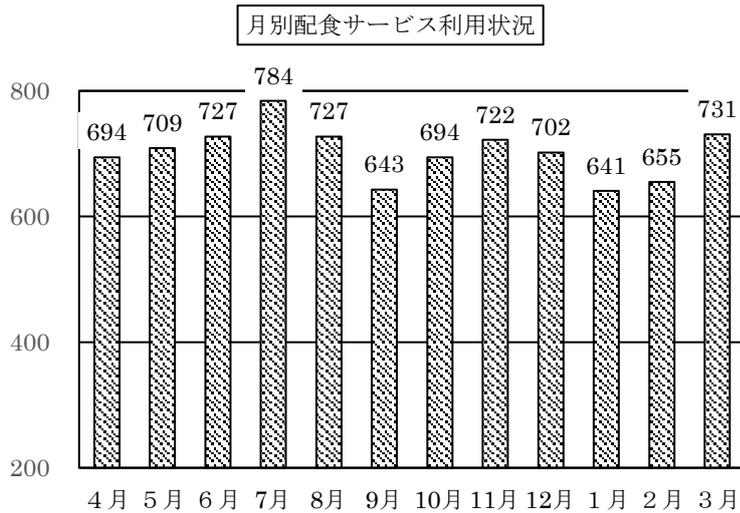
	実人員	利用者数	食 事	介助浴	機械浴
要介護者	49	3,285	3,285	2,517	248
要支援者	12	528	528	306	0
合 計	61	3,813	3,813	2,823	248
1日平均		15.8	15.8	11.7	1.0

開所日数 242日



(2) 配食サービス事業

実施日数	実人員	延べ配食数	1回平均食数
142	87	8,429	59.4



(3) 被災者支援

台風19号による長期間の断水で被災された方で、介護を必要とする方や乳幼児がいる家庭を対象に、高齢者在宅サービスセンターの入浴施設を開放し、入浴いただきました。

期 間	10月17日(木)から10月24日(水)	
入浴利用者数	乳幼児世帯	5件 15名
	高齢者世帯	8件 10名

10. ヘルパーステーション“おくたま”

(1) 介護保険事業

①訪問介護事業(対象:要介護者)

- ・ヘルパー人数 5名
- ・ヘルパー延べ派遣時間 2,241時間45分
- ・利用者数 21名
- ・延べ利用者数 196名

②介護予防訪問介護事業(対象:要支援者)

- ・ヘルパー人数 5名
- ・ヘルパー延べ派遣時間 348時間30分
- ・利用者数 9名
- ・延べ利用者数 78名

(2) 障害者自立支援事業

①居宅介護事業(対象:身体障がい児・者、知的障がい児・者)

- ・ヘルパー人数 5名
- ・ヘルパー延べ派遣時間 0時間
- ・利用者数 0名
- ・延べ利用回数 0回

②ガイドヘルパー派遣事業（対象：身体障がい児・者、知的障がい児・者）

- ・ヘルパー人数 5名
- ・ヘルパー延べ派遣時間 0時間
- ・利用者数 0名
- ・延べ利用回数 0回

(3) 有償家事援助サービス事業（対象：概ね65才以上で家事援助が必要な方）

- ・提供会員数 5名
- ・利用会員数 11名
- ・延べ派遣時間 257時間15分
- ・延べ利用回数 305回
- ・ゴミ出し回数 11回

(4) ヘルパー研修会

年 1回実施

1月25日 内容 コンプライアンスについて

1.1. ケアサポート奥多摩

(1) 居宅介護支援事業・介護予防ケアプラン受託事業

①介護保険契約者数(件数)

年 度		29年度	30年度	31年度
前年度継続		67件	67件	86件
新規契約		27件	64件	51件
契約終了		27件	45件	50件
契約終了の内訳	入 所	14件	26件	27件
	死 亡	11件	13件	11件
	要支援移行	0件	1件	0件
	その他(転居等)	2件	5件	12件
年度末契約者		67件	86件	87件

②介護予防受託者数(件数)

年 度		29年度	30年度	31年度
前年度継続		0件	0件	2件
新規受託		0件	3件	2件
受託終了		0件	1件	1件
受託終了の内訳	要介護移行	0件	0件	1件
	非該当	0件	0件	0件
	死 亡	0件	0件	0件
	そ の 他	0件	1件	0件
年度末契約者		0件	2件	3件

(2) 要介護認定調査受託事業

要介護認定調査実施（件数）

年度	奥多摩町	他の市区町村	合計
29年度	60件	30件	90件
30年度	70件	47件	117件
31年度	96件	37件	133件

(3) その他相談・支援業務

社協の相談受付窓口として、介護保険のみならずさまざまな相談を受け付けました。